



賃貸住宅に関するトラブル対処法

市消費生活センター ☎0176-51-6757

2～4月は、仕事や学業などの関係で賃貸住宅の入退去が多くなる時期です。入居時、入居中、退去時のトラブルに気を付けましょう。

入居時（契約時）

- ◆貸主側（管理会社や不動産業者、大家など）から説明される契約内容をよく聞く
- ◆分からないことはその場で確認し、内容をよく理解した上で契約する
- ◆禁止事項や修繕に関する事項、退去する際の費用負担に関する事項は必ず確認する
- ◆賃貸住宅に傷や汚れなどがないか、設備がきちんと動作するかなどについて、貸主側と一緒に写真撮影やメモを取るなどして記録、確認する

入居中

- ◆不具合やトラブルが起きた場合にはすぐに貸主側へ連絡し相談する※1（一例）
 - ・入居時に設置されていたエアコンや給湯器などの不具合や故障
 - ・雨漏りや水漏れ
- ◆あくまで借りていることを意識し、入居中は、できるだけきれいに使うことを日頃から心がける

退去時

- ◆貸主側と一緒に賃貸住宅の現状について、写真撮影、メモを取るなどして記録、確認する
- ◆貸主側の精算の結果、納得がいかない費用を請求された場合は、費用の明細などの説明を求め、費用負担について話し合う※2

※1 賃貸住宅の使用のために必要な修繕は、原則として貸主側に修繕義務があります。貸主側に無断で修繕を行うと、退去時の精算の際にトラブルになる可能性があります。

※2 国土交通省の「原状回復をめぐるトラブルとガイドライン」に示されている基準が参考になります。

あなたの身近で地域の健康づくりを応援しています

保健協力員会&食生活改善推進員会の活動を紹介します

市健康増進課 ☎0176-51-6791

市では、地域の皆さんの健康づくりを支えるため、保健協力員会と食生活改善推進員会と協力しています。両団体とも健康づくりの身近な存在として活動していますので、ぜひ気軽に声をかけてください。オレンジやピンクのTシャツ・エプロンが目印です。

保健協力員会

本年度は144名が活動中

各町内会から推薦を受け、地域の皆さんが健康で安心して暮らせるように、行政と地域のパイプ役として活動しています。市の保健師と一緒に、各地域でさまざまな保健事業を推進しています。

主な活動

- ▶健康づくりに関する研修会に参加し、学んだことを地域の皆さんに発信したり、保健師と一緒に地域での健康教室を企画、実施したりしています。
- ▶地域のイベントなどで健診を受ける大切さを呼びかけています。
- ▶早朝健診がスムーズに進むように、受診者の誘導などを行っています。



◀PR活動の様子

食生活改善推進員会

本年度は122名が活動中

「私達の健康は私達の手で」をスローガンに、行政と協働して地域に根差した食生活の改善や健康づくり活動を推進しています。通称「食改さん」と呼ばれ、令和7年3月に設立40周年を迎えました。

主な活動

- ▶各地域で親子や高齢者などが楽しく学べる料理教室を開催しています。
- ▶食育の普及啓発として、布絵本の読み聞かせや食育活動イベントを実施しています。
- ▶乳幼児健診などで、減塩推進活動（だし活）を実施しています。



▲布絵本



▲料理教室を開催